富士山火山広域防災対策(概要)富士山火山防災協議会報告

- 富士山との共生を踏まえた防災対策

検討の経緯

平かに深波は13け低震を14年で周多

富士山火山 防災協議会

関係省庁·関係都 県·周辺市町村

H13.7 設立

H16.6 諮問

富士山八ザードマップ検討委員会

- ・富士山火山防災マップの作成
- ・富士山の火山防災対策

 $(H13.7 \sim H16.6)$

H17.9 答申

富士山火山広域防災検討会及び 富士山火山共生ワーキンククルーフ

H16/11 ~ H17/7

広域防災対策の検討の必要

- ・国・県・市町村の役割を明確にした上で対策の具体化
- ・観光資源に配慮した防災対策

5 災害に強い地域社会の形成

- ・ホテル・旅館の利用客減少
- ・共同生活における避難者の ストレス増大

対策

ホテル·旅館の避難所として の積極的な活用

・溶岩流が24時間以内に到達可能性範囲内の<mark>防災体制の充実</mark> 地域内の事業者による、「**富士山火山防災計画」**の策定を推奨

6 火山に関する啓発・教育

- ・エコッアーへの火山学習の導入 火山についての観光ガイド等の育成
- ・学校教育への導入

火山学習プログラムの授業への導入

・情報発信拠点の整備

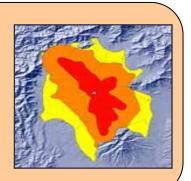
既存施設を拠点としたネットワーク化

1 避難対策

・火山情報に応じた対応

火山観測情報

・属性(登山者・観光客等、災害時要援護者、一般住民) 毎に、**ハザードマップの領域に応じた**対応を整理



2 広域連携体制

- ・関係機関の連携を強化した体制としての合同現地本部
- · 防災対応を効果的に進めるための機能別班編成

3 火山防災情報の収集・伝達、共有化

- ・監視情報を合同現地本部へ集約して共有
- ・火山専門家との連携

4 応急・復旧活動

・火山情報に応じた広域的な応援体制

(例)[交通の規制案]

火山情報に対応した通行規制

[広域災害医療]~重症熱傷患者への対応~

第二次医療拠点:広域的な搬送のしくみを整備

ヘリコプターの活用

・被災者への経済的支援

今後の 方針 · 国

富士山火山広域防災基本方針の策定

・県・市町村

地域防災計画への反映、相互間地域防災計画の策定